

BALL TEST DATA

【セールス資料】

BALL NAME: "HY-ROAD UP"

COLOR: BLACK/ LIGHT BLUE

COVER STOCK: R2S™ SOLID REACTIVE

RG : 2.57(HIGH) ΔRG:0.046(HIGH)

FACTORY FINISH: 2000-GRIT ABRALON®

TRACK FLARE POTENTIAL : 5"-6"(MED HIGH)

BACK END:17 (1-20) MAX LENGTH: 14 (1-20)

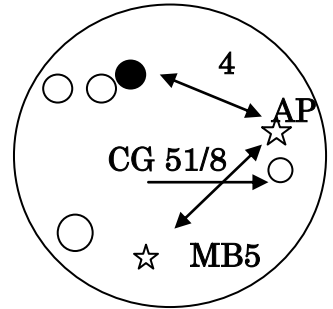
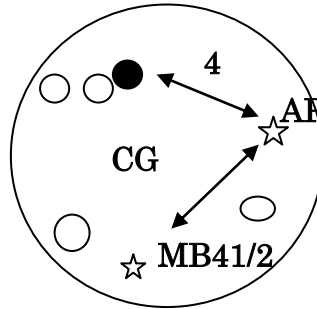


平成 29 年 9 月 15 日

レイアウト例

HY-ROAD UP

HY-ROAD NANO



O	LONG			
I	MEDIUM			
L	SHORT			
		Light	Medium	Heavy

適正レーンコンディショニンググラフ

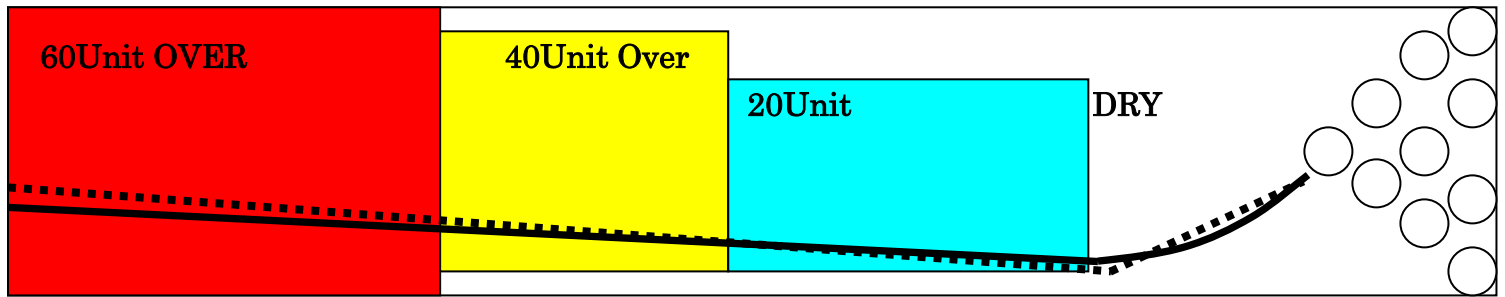
【MEDIUM OIL 編】

CA52.5 度

フラー幅 最大 5 1/8 ・ 間隔 1/4

CA52.5 度

最大 6 ・ 間隔 1/8



0F

15F

27F

40F

比較品ライン

HY-ROAD UP

HY-ROAD NANO

【レーン状況】 ベースコンディションはツインスターでのメンテナンスですが 15F まではレーンランナーで給油し、スプレーオイルで更に調整。バックエンドは手拭作業をし、非常にドライ気味です。

【製品比較表】

曲がり度	1	2	3	4	5	曲がり方	アーク	1	2	3	4	5	シャープ
スキッド	1	2	3	4	5	オイルの強さ	1	2	3	4	5		
ピンアクション	1	2	3	4	5	テスト品	○	比較品	△				

*上記の数字は、1側が少ない(短い・弱い) 5側が強い(大きい・長い)

【ボール総合評価】

超ロングランシリーズで世界的にも信頼性が高いハイロードシリーズですが、今回は約4年ぶりに R2 をベースにソリッドに仕上げているので曲り角度的にも大きなアーク状の曲りが得られます。また、軸移動も幅広い間隔ですのでオイルにも負けない印象が強くなりレーン手前から良く転がりバックエンドまで転がり継続性もあるのが非常に投げ易いですね。

【ここが人気ポイント】

やはり名作はここに有り！って言う感じですね。私みたいなストローカーには強い味方でレーン手前も行き過ぎない感じは安心感に繋がります。ハイロードシリーズの中でもオイルに強いのでバックエンドの角度は鋭角では無いのですが、その分ラインコントロール性が高いので使用する機会が多くありますね。更に直進性も適度にありますので、いろいろな使い道を感じさせます。このシリーズでは素材の違いでラインが組めますね。



HI-SP
www.hi-sp.co.jp

発売予定：平成 30 年 8 月中旬

希望小売価格：¥ 43,000(予定)

テスター 石原 章夫プロ・松谷 俊二【HIGH SPORTS ボール開発部】

